

こども「エコ活。」大作戦！2022 事業報告

1. 協賛金額

1,890,000円（93事業所）

2. 協賛金寄付先

国連WFPが行うフィリピン・ミンダナオ島植樹活動
（プロジェクト概要は「裏面」をご覧ください）

3. 感謝状贈呈式

- ・日時：11月29日（火） 8:25～8:35
- ・場所：横浜市立新吉田第二小学校（港北区）
- ・出席者：国連WFP協会 鈴木事務局長
横浜市環境創造局 政策調整部政策課 安藤環境プロモーション担当課長
横浜市立新吉田第二小学校児童

本年度19回目を迎えた本事業では、市内小学校218校、合計21,296人の児童が「エコ活。」に取り組みました。同事業に取り組んだ小学校を代表して港北区の横浜市立新吉田第二小学校において、国連WFP協会及び横浜市から代表児童へ感謝状が贈呈されました。



代表児童に感謝状が贈呈された

4. 協賛金により支援した活動

・国連WFPが行う『フィリピン・ミンダナオ島植樹活動』

フィリピン南部に位置するミンダナオ島では様々な自然災害が頻発しており、その多くは違法な伐採や排水不良などの人為的な問題により悪化しています。そこで、ミンダナオ島の環境保全に役立つ以下の活動に対して寄付を行いました。

【苗畑を作る】 環境に適した多様な原産の樹種の苗を育てるための畑を作ります。

【マングローブ植樹】 沿岸地域に海洋生物の繁殖地となるマングローブ林を復元させます。

【野菜の生産】 野菜を生産するための土地の確保と、農産物販売のため市場との連携を構築します。

【雇用の創出】 住民に対しトレーニングを実施、活動に参加する人々の生活を向上させます。



(写真提供：©WFP)

【お問い合わせ先】

横浜市環境保全協議会 事務局

横浜商工会議所 産業振興部

担当：原口・仲井

TEL：045-671-7470